

TEKLYNX®

CODESOFT®

SETTING THE STANDARD



CODESOFT 簡単操作マニュアル ～ASCII データベース接続編～



BRADY 日本ブレイディ株式会社

目次

1	ASCII データベースとは	2
2	ASCII データベースと接続する	3
2.1	ディスクライバファイルを作成する	3
2.2	接続する	8

Excel®は米国 Microsoft® Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

CODESOFT®は Teklynx International®の登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標および登録商標です。

1 ASCII データベースとは

ASCII データベースは、フィールド区切り文字 と レコード区切り文字で区切られたデータで構成されるテキストファイルです。

拡張子が「txt」のファイルやカンマ区切りまたはタブ区切りの CSV ファイル(拡張子「csv」)が該当します。

【例】

ファイルは 3 つのレコードがあり、各レコードには 6 つのフィールドがある場合：

- ・レコード区切り文字：改行
- ・フィールド区切り文字：カンマ

"5000", "Decraux", "Denise", "55 rue de la Paix", "13006", "Marseille"

"5001", "Laborie", "Pierre", "122 av. de Malakoff", "75149", "Paris"

"5002", "Dupond", "Robert", "35 bd d'Anvers", "21000", "Dijon"

フィールドはクォートで括られている場合があります。1 つでもクォートで括られているフィールドがある場合は、全てのフィールド、およびレコードが括られている必要があります。

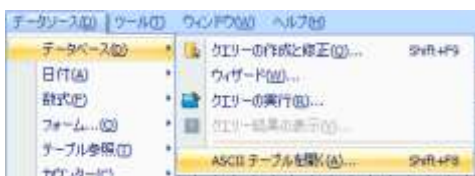
Microsoft Excel® などでデータファイルを作成した場合、数値フィールドはクォートで括られませんから注意が必要です。このような場合は、ASCII インポートを使わずに ODBC Text ドライバーで読み込んでください。

データは、データファイルの構造を定義した ディスクライバファイル(後述)と呼ばれるファイルによってソフトウェアに読み込まれます。

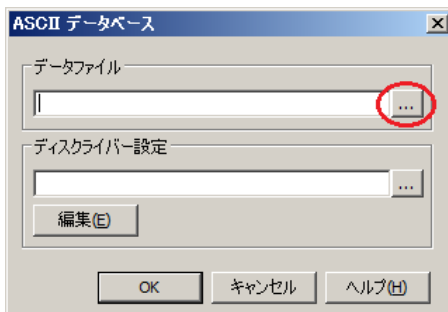
2 ASCII データベースと接続する

2.1 ディスクライバーファイルを作成する

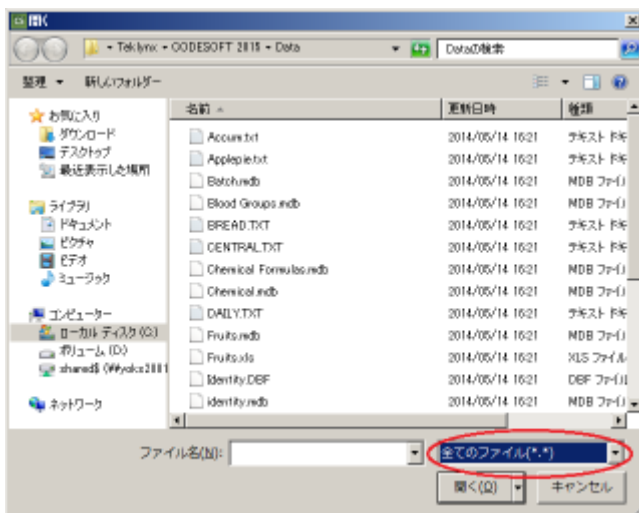
- ① [データソース]メニューの
[データベース]－[ASCII
テーブルを開く]をクリック
します。



- ② [ASCII データベース]画面が表示されます。

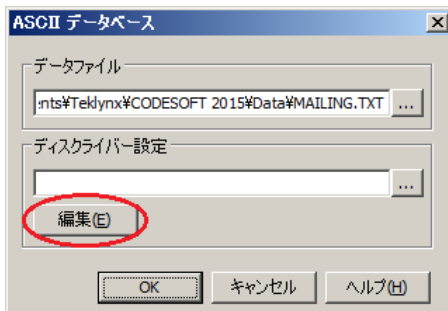


「データファイル」欄横の「...」ボタンをクリックして ASCII ファイルを選択します。

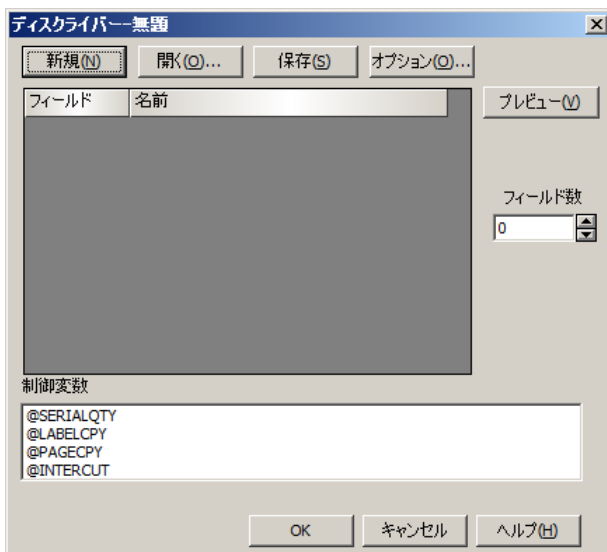


CSV ファイルを選択する場合は、ファイルの種類で「全てのファイル (*.*)」を指定します。

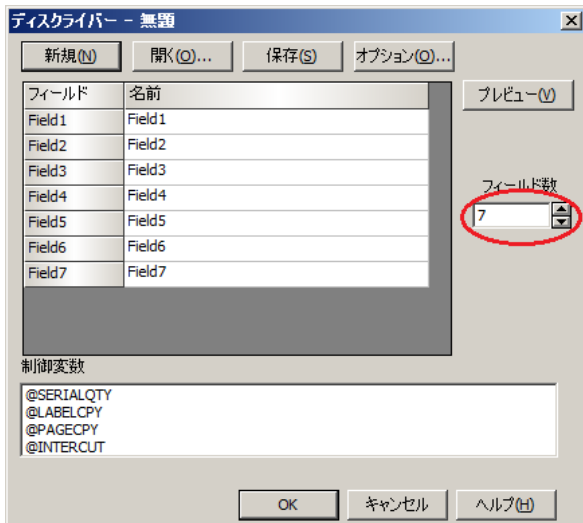
- ③ 続いて、「ディスクライバー設定」下の<編集>ボタンをクリックします。



[ディスクライバー]画面が表示されます。

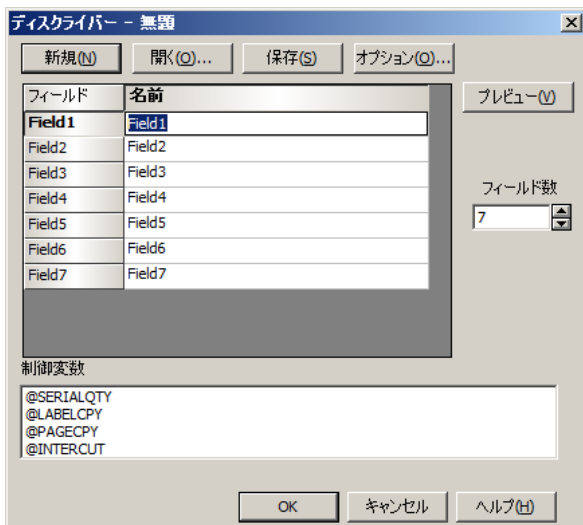


- ④ 画面右の「フィールド数」の▲▼ボタンをクリックしてフィールド数を増やします。



※フィールドとは、項目 (Excel の場合の列) のことです。

- ⑤ リストの「名前」欄をダブルクリックし、必要に応じてフィールド名を変更します。

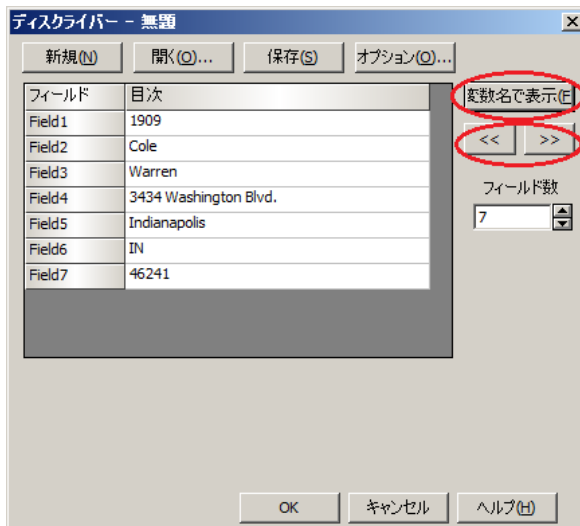


※この名前が CODESOFT に取り込まれた時の変数名になります。

【例】



- ⑥ 画面右の<プレビュー>ボタンをクリックすると、実際のデータが表示されます。

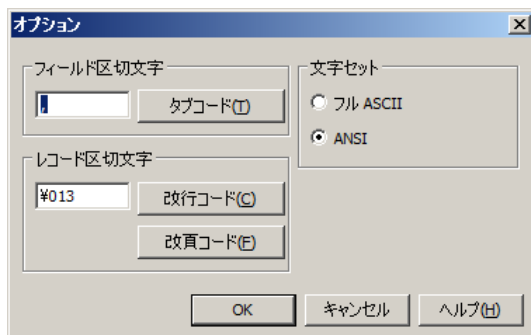


※<プレビュー>ボタンをクリックするとボタン表示は「変数名で表示」に変わります

また、<<、>> ボタンをクリックするとレコード移動することができます。

※レコードとは Excel の場合の行のことです。

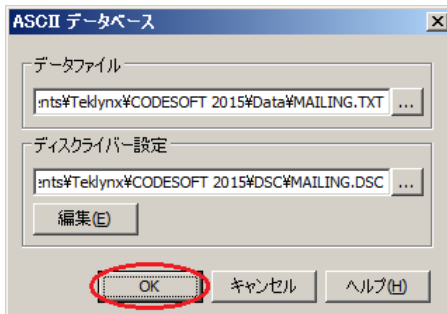
- ⑦ 画面上部の<オプション>ボタンをクリックして[オプション]画面を表示し、必要に応じて変更します。



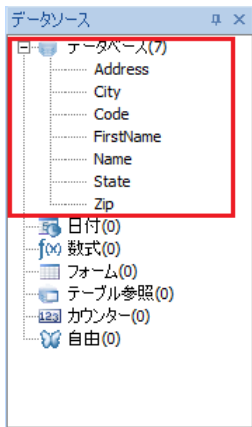
- フィールド区切文字: 一般的にはカンマ(,)やタブが使用されます。タブ区切りの場合は<タブコード>ボタンをクリックしてタブコード(¥009)を入力します。(制御コードは「¥」に続く10進数3桁で指定します。)
 - レコード区切文字: <改行コード>ボタンまたは<改頁コード>ボタンをクリックしてコードを入力します。通常は「改行コード」です。
 - 文字セット: 通常は「ANSI」です。
- ⑧ [ディスクリバラー]画面上部の<保存>ボタンをクリックしてディスクリバラーファイルを保存し、<OK>ボタンをクリックして閉じます。

2.2 接続する

- ① [ASCII データベース] 画面で「データファイル」および「ディスクライバ設定」を指定し、<OK>ボタンをクリックします。



- ② データベース変数が自動的に作成されてデータソースに追加されます。



以上